

理工学部

2025 年度
外国語科目 履修案内

必修選択英語

必修諸外国語

総合教育科目

慶應義塾大学
(日吉キャンパス)

目 次

履修スケジュール	2
理工学部設置「英語」科目について	3
必修選択英語について	4
必修諸外国語科目について	13
総合教育外国語科目について	14
Ⅰ 英語科目	14
Ⅱ 諸外国語科目	16
ドイツ語科目について	18
フランス語科目について	20
ロシア語科目について	22
中国語科目について	23
朝鮮語科目について	24
アラビア語科目について	24
イタリア語科目について	25
スペイン語科目について	25

履修スケジュール

【春学期】Web履修申告期間：（一次）4/3（木）12：30～4/5（土）16：00 （二次）4/7（月）16：00～4/15（火）10：00					
		必修選択英語		必修諸外国語	総合教育科目 （外国語）
		英語１・２	英語３・４		
3月14日	金曜日		履修レベル発表9：00（Web）		
～	～		Webエントリー期間 3/14（金）AM9：00 ～3/17（月）AM9：00 （中上級・中級レベルのみ）		
3月17日	月曜日				
～	～				
3月28日	金曜日	英語統一テスト 10：00-11：45			
4月1日	火曜日	履修レベル発表9：00（Web）		必修諸外国語既習者ガイダンス 9：30～11：30 フランス語（D202）	
		Webエントリー期間 4/1（火）AM9：00 ～4/2（水）AM9：00 （中上級・中級レベルのみ）		10：30～11：30 ドイツ語（D201） 中国語（D205）	
4月2日	水曜日				
4月3日	木曜日	履修申告画面にて決定クラス確認 ※秋学期のクラスは春学期決定クラスと同じクラス			
4月4日	金曜日				
4月5日	土曜日				
4月6日	日曜日				
4月7日	月曜日				
4月8日	火曜日		授業開始（火曜日クラス）	第1回授業開始	第1回授業開始
4月9日	水曜日				
4月10日	木曜日		授業開始（木曜日クラス）		
4月11日	金曜日	授業開始（金曜日クラス）			
4月12日	土曜日				
4月13日	日曜日				
4月14日	月曜日	授業開始（月曜日クラス）			
【秋学期】Web履修申告期間：（一次）9/24（水）12：30～9/26（金）16：00 （二次）9/29（月）16：00～10/8（水）10：00					

Webエントリーシステム K-Support (<http://keio.jp/>) からアクセス

履修レベル発表 K-SupportのMessages欄に掲載

* 必修選択英語および必修諸外国語科目は、春学期履修決定後、当該年度中のクラス変更はできません。

* 総合教育科目は、春学期・秋学期それぞれの履修申告期間に申告してください。

理工学部設置「英語」科目について

理工学の専門分野における教育・研究活動に必要とされる言語は、英語が主流となっており、これまでの教養英語と呼ばれるような英語力に加え、英語の実用的運用能力を養成する必要性も高まっています。理工学部の英語カリキュラムは、こうした現在の状況を踏まえて編成されたものです。

理工学部の英語科目は、「必修選択英語（1・2年生対象）」と「総合教育科目（1～4年生）」に分かれます。必修選択英語では、アカデミックな読み書きの訓練を必ず含みます。総合教育科目の英語では、それぞれ特定の技能を集中的に訓練します。

理工学部設置英語科目

必修選択英語	総合教育科目の英語（日吉）		
第1学年	第1・2学年共通		
英語1（春学期） 英語2（秋学期） ブロックごとのクラス編成 ・基礎（1クラス） ・中級（4クラス） ・中上級（4クラス） ・上級（1クラス） *定員は各クラス約25人 *英語1・2は同一クラス・同一教員	リスニング	レベル1 レベル2 レベル3	4クラス 8クラス 3クラス
	スピーキング	レベル1 レベル2 レベル3	4クラス 5クラス 5クラス
	リーディング	レベル2 レベル3	2クラス 3クラス
	ライティング	レベル2 レベル3	3クラス 2クラス
	*各クラスは春または秋学期に開講 *定員は各クラス約30人		
第2学年	総合教育科目の英語（矢上）		
英語3（春学期） 英語4（秋学期） ブロックごとのクラス編成 ・基礎（1クラス） ・中級（4クラス） ・中上級（4クラス） ・上級（1クラス） *定員は各クラス約25人 *英語3・4は同一クラス・同一教員	第3・4学年共通		
	リーディング	レベル4 レベル5	6クラス 2クラス
	ライティング	レベル4 レベル5	3クラス 3クラス
	ディスカッション	レベル4 レベル5	5クラス 3クラス
	*1、2年生は履修できません。 *各クラスは春または秋学期に開講		

*必修選択英語の授業は週に1回です。加えて総合教育科目の英語科目で、自分の強化したい技能に特化した授業を履修することにより、より効果的に英語力をつけることができます。

総合教育科目の英語科目については、14頁以降を参照してください。

*総合教育科目の英語（日吉）のレベル1は必修選択英語の基礎・中級、レベル2は中級・中上級、レベル3は中上級・上級に相当します。

必修選択英語について

必修選択制とは、学生が時間割で自分の組が配当されているブロックを探し、そのブロックで同時開講されている中から、『シラバス・時間割（Web）』を参考にして、受講したい必修英語クラスを選択する制度です。1ブロックは10クラスで構成されており、計4ブロック（40クラス）あります。それぞれのブロックで、習熟度別に4つのレベルが設けられています。

1 ブロック内のクラス内訳

- ・基礎：1クラス
- ・中級：4クラス
- ・中上級：4クラス
- ・上級：1クラス

* レベル分けについて

必修選択英語の履修レベルは、英語統一テストの結果に基づいて決定されます。

自分の判定された履修レベルを基に履修したいクラスを選びます。

履修レベルが中級・中上級の場合は中級・中上級の4クラスから選んでください。

(1) 特徴

① 習熟度別

第1学年を対象に、3月末に1年生の必修英語の履修レベルを決めるため、学年末に翌年度の2年生の必修英語の履修レベルを決めるため、英語統一テストを実施します。その結果に応じて、それぞれのレベルに合った授業を受けることができます。

② セメスター制

必修選択英語は、1年生対象の英語1（春学期）・英語2（秋学期）、2年生対象の英語3（春学期）・英語4（秋学期）から構成されます。それぞれ2単位で、1・2年次合計で8単位となります。成績評価は学期ごとに出され、通知されます。英語1・2と英語3・4はそれぞれ、同一クラス・同一教員で行われます。

③ クラス規模

1クラスの定員は25人前後です。

(2) 履修方法

【1年生】英語1・2

*再履修の場合の手続きは、再履修者の項を参照のこと。

① 自分の所属する組が配当されているブロックと講座番号を確認します。

あなたのクラス（ ）

曜日・時限	対象の組	エントリーコード			
		基礎	中級	中上級	上級
月曜日1時限	ナ～ノ・ハ～ホ	★	101～104	105～108	★
月曜日2時限	マ～モ・ラ～ロ	★	111～114	115～118	★
金曜日3時限	サ～ソ・タ～ト	★	121～124	125～128	★
金曜日4時限	ア～オ・カ～コ	★	131～134	135～138	★

★：エントリーは不要です。決定クラスで履修申告してください。

- *例えば、1年ア組に所属する学生は、「金曜日4時限」に履修することになります。履修レベルが「中級」の場合は、エントリーコード131～134、「中上級」の場合はエントリーコード135～138のクラスから、受講したいクラスをWebでエントリーします。履修クラスは、抽選で決定し、結果は履修申告画面に反映されますので各自で確認してください。
履修レベルが基礎・上級・最上級の場合にはWebエントリーは不要です。
Webエントリーについては塾生サイト「Webエントリーシステム操作マニュアル」を参照してください。
- *2年生以上の再履修者は、あらかじめ自学年の必修科目の時間割を春学期、**秋学期**含めてよく確認し、**必修科目と重複のない曜日・時限ブロック**を1つ選択してください。

②英語統一テストを受験します。【3月28日(金) 10:00 集合】

2025年度入学の1年生は全員受験してください。HBの黒鉛筆（シャープペン可）と消しゴムと学籍番号の控えを必ず持参してください。学籍番号の記入が必要となりますので、新入生は「新入生お知らせシステム」で学籍番号が発表されたら速やかに確認し、控えを取ってください。

受験する教室は以下の通りです。

クラス	ア～ク	ケ～タ	チ～ネ	ノ～ミ	ム～ロ
教室	J24	J11	J21	J29	D101

- *この統一テストのスコアに基づいて、履修レベルが判定されます。受験しなかった場合、希望するクラスでの履修はできません。必ず受験してください。やむを得ない事情で欠席の場合には、関連書類（理由が病気の場合は診断書、鉄道遅延の場合は遅延証明書）を準備の上、3月29日（土）13:00までに下記の欠席者申請フォームより申請してください。

欠席者申請フォーム

<https://forms.gle/kP6Nx3as2tTy2D1aA>



③履修レベルを確認します。【4月1日(火) AM 9:00】

発表：K-Support (<http://keio.jp>)

- *確認するにはkeio.jpの認証が必要です。

ID、パスワードが分からない場合は、日吉 KIC（情報センター）まで問い合わせてください。

履修レベルが「基礎」「上級」「最上級」となった学生は、Webエントリーをする必要はありませんので⑤へ進んでください。

最上級アドバンスト英語について

履修レベル発表時に、外国語教育研究センター特設科目「英語最上級 アドバンスト英語（Ⅰ）・（Ⅱ）」の受講有資格者と判定された場合には、「英語最上級 アドバンスト英語（Ⅰ）・（Ⅱ）」を理工学部必修英語科目「英語１・２」として履修申告することができます。その場合、④ Web エントリーの手続きは不要です。外国語教育研究センターの案内に従って、希望クラスについて申込フォームの入力を行い（証明書の提出は不要）、理工学部「英語１・２」の登録番号にて履修申告を行ってください。対象の登録番号は、履修レベル発表時に、受講有資格者にのみお知らせします。

なお、理工学部で判定された受講有資格者以外の学生が「英語最上級 アドバンスト英語（Ⅰ）・（Ⅱ）」の履修を希望する場合には、外国語教育研究センターの案内に従って、申込フォームの入力（要：証明書提出）とともに必ず履修申告を行ってください。履修許可が得られれば、自主選択科目として履修することが可能です。

※手続きの詳細については外国語教育研究センターウェブサイト

(<http://www.flang.keio.ac.jp/education/subjects.html>) を確認してください。

④『シラバス・時間割(Web)』と履修レベルを参考にし、Web によるエントリーを行ってください。

【Web エントリー】

・期間：４月１日（火）AM 9：00～２日（水）AM 9：00

・方法：Web エントリーシステム（K-Support (<http://keio.jp/>) よりログイン）

【重要】中級、あるいは中上級は、指定期間中に Web エントリーをしないと、希望するクラスでの履修はできません。そのようなことがないように、必ず Web エントリーしてください。

〔注意！〕

1. 中級・中上級レベルは指定のレベルで第１～第４希望までをエントリーしてください。
2. 履修レベルが基礎・上級・最上級の場合には Web エントリーは不要です。
3. どのクラスを希望しても希望のクラスに入れないことがあります。
4. 履修決定後のクラス変更はできません。

1. 「各レベルの成績評価」

各レベルでは、評語 S（成績評価中最上位）を取得できる学生の割合が決まっています。それ以外の A、B、C、D（不合格）の割合は各担当者に任されています。

【基礎】「S」の割合は、クラス人数の 10%程度まで。

【中級】「S」の割合は、クラス人数の 25%程度まで。

【中上級】「S」の割合は、クラス人数の 35%程度まで。

【上級】「S」の割合は、クラス人数の 50%程度まで。

2. 「各レベルが想定する学生」

各レベルは以下の学生を想定して授業がおこなわれます。履修希望に際しては、自分の英語力を過大／過小に評価することがないようによく考えて希望を出してください。英検の各級の目安については英検のウェブサイトを参考にしてください (<https://www.eiken.or.jp/eiken/exam/about/>)。英検の各級と他の英語テスト・資格との対応については『海外留学プログラム』12 ページの対応表を参考にしてください (<https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/brochure/>)。

- 【基礎】 高校までの英語教育で培った英語の4技能全般の復習をしてから伸ばしたい人。
- 【中級】 英検2級程度の英語力を持っている人。
- 【中上級】 英検準1級程度の英語力を持っている人。
- 【上級】 高度な英語運用力を身に付けることに意欲的な人。授業の主要使用言語が英語の小・中・高校に通った経験の有無は問いません。英検1級程度の英語力を持っている人。

3. 「各レベルの到達目標」

各レベルでは、英語が主要使用言語の海外教育機関における以下のプログラムへの参加が可能となるような Academic English とコミュニケーション力の習得を到達目標にしています。『海外留学プログラム』p.11、Step 3 も参考にしてください (<https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/brochure/>)。

- 【基礎】 短期語学留学（春季・夏季休校期間を利用した語学学習目的のプログラムなど）
- 【中級】 短期海外研修（春季・夏季休校期間中の1ヶ月程度のプログラムなど）
- 【中上級】 短期留学（6～12週間程度の、単位取得目的のサマーセッション短期留学など）
- 【上級】 長期留学（1年以上の交換留学プログラム、大学院など）

⑤履修申告画面で履修クラスの確認【4月3日(木) 12:30～5日(土) 16:00】

初回の英語の授業は【4月11日(金) 3時限】から開始します。秋学期のクラスは春学期の決定クラスと同じクラスです。

- * 秋学期の期末試験期間中に英語統一テストが実施されます。このテストは1年次の英語の学習成果を計るとともに、2年次の必修選択英語の履修レベルを決めるものです。詳しくは、Webに出される指示に従ってください。

【2年生】英語3・4

- * 再履修の場合の手続きは、再履修者の項を参照のこと。

①自分の所属する組が配当されているブロックと講座番号を確認します。

あなたのクラス（ ）

曜日・時限	対象の組	エントリーコード			
		基礎	中級	中上級	上級
火曜日 4 時限	ABCDE	★	161～164	165～168	★
火曜日 5 時限	KLPQ	★	171～174	175～178	★
木曜日 4 時限	FGMOT	★	181～184	185～188	★
木曜日 5 時限	HIJNRS	★	191～194	195～198	★

★：エントリー不要です。決定クラスで履修申告してください。

- * 例えば、2年A組に所属する学生は、火曜日4時限に履修することになります。履修レベルが「中級」の場合はエントリーコード161～164、「中上級」の場合はエントリーコード165～168のクラスから、受講したいクラスをWebでエントリーし、抽選によって履修クラスが決定します。履修レベルが基礎・上級・最上級の場合はWebエントリー不要です。

- * 1年次の必修科目で再履修がある者は、再履修の時間割を春学期・**秋学期**含めてよく確認してください。再履修科目と「英語3・4」が曜日時限重複した場合には、指定ブロック変更申請フォーム（URLは章末の再履修の項参照）を入力し、**再履修科目と重複のない曜日・時限ブロック**を1つ選択してください。

②英語統一テストを受験します。【2月4日(火)】

この統一テストのスコアに基づいて、履修レベルが示されます。

③履修レベルを確認します。【3月14日(金) AM9:00】

発表：K-Support (<http://keio.jp>)

*確認するには keio.jp の認証が必要です。

ID、パスワードが分からない場合は、日吉 KIC（情報センター）まで問い合わせてください。

履修レベルが「基礎」「上級」「最上級」となった学生は、Web エントリーをする必要はありませんので⑤へ進んでください。

最上級アドバンスト英語について

履修レベル発表時に、外国語教育研究センター特設科目「英語最上級 アドバンスト英語（Ⅰ）・（Ⅱ）」の受講有資格者と判定された場合には、「英語最上級 アドバンスト英語（Ⅰ）・（Ⅱ）」を理工学部必修英語科目「英語3・4」として履修申告することができます。その場合、④ Web エントリーの手続きは不要です。外国語教育研究センターの案内に従って、希望クラスについて申込フォームの入力を行い（証明書の提出は不要）、理工学部「英語3・4」の登録番号にて履修申告を行ってください。対象の登録番号は、履修レベル発表時に、受講有資格者にのみお知らせします。

なお、理工学部で判定された受講有資格者以外の学生が「英語最上級 アドバンスト英語（Ⅰ）・（Ⅱ）」の履修を希望する場合には、外国語教育研究センターの案内に従って、申込フォームの入力（要、証明書提出）とともに必ず履修申告を行ってください。履修許可が得られれば、自主選択科目として履修することが可能です。

※手続きの詳細については外国語教育研究センターウェブサイト

(<http://www.flang.keio.ac.jp/education/subjects.html>) を確認してください。

④『シラバス・時間割(Web)』と履修レベルを参考にし、Web によるエントリーを行ってください。

【Web エントリー】

・期間：3月14日（金）AM9:00～3月17日（月）AM9:00

・方法：Web エントリーシステム（K-Support (<http://keio.jp/>) よりログイン）

【重要】中級、あるいは中上級は、指定期間中に Web エントリーをしないと、希望するクラスでの履修はできません。そのようなことがないよう、必ず Web エントリーしてください。

【注意！】

1. 中級・中上級レベルは指定のレベルで第1～第4希望までをエントリーしてください。
2. 履修レベルが基礎・上級・最上級の場合には Web エントリーは不要です。
3. どのクラスを希望しても希望のクラスに入れないことがあります。
4. 履修決定後のクラス変更はできません。

1. 「各レベルの成績評価」

各レベルでは、評語 S（成績評価中最上位）を取得できる学生の割合が決まっています。それ以外の A、B、C、D（不合格）の割合は各担当者に任されています。

【基礎】「S」の割合は、クラス人数の 10%程度まで。

【中級】「S」の割合は、クラス人数の 25%程度まで。

【中上級】「S」の割合は、クラス人数の 35%程度まで。

【上級】「S」の割合は、クラス人数の 50%程度まで。

2. 「各レベルが想定する学生」

各レベルは以下の学生を想定して授業がおこなわれます。履修希望に際しては、自分の英語力を過大／過小に評価することがないようによく考えて希望を出してください。英検の各級の目安については英検のウェブサイトをご参考ください (<https://www.eiken.or.jp/eiken/exam/about/>)。英検の各級と他の英語テスト・資格との対応については『海外留学プログラム』12 ページの対応表をご参考ください (<https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/brochure/>)。

【基礎】 高校までの英語教育で培った英語の4技能全般の復習をしてから伸ばしたい人。

【中級】 英検2級程度の英語力を持っている人。

【中上級】 英検準1級程度の英語力を持っている人。

【上級】 高度な英語運用力を身に付けることに意欲的な人。授業の主要使用言語が英語の小・中・高校に通った経験の有無は問いません。英検1級程度の英語力を持っている人。

3. 「各レベルの到達目標」

各レベルでは、英語が主要使用言語の海外教育機関における以下のプログラムへの参加が可能となるような Academic English とコミュニケーション力の習得を到達目標にしています。『海外留学プログラム』p.11、Step 3 もご参考ください (<https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/brochure/>)。

【基礎】 短期語学留学（春季・夏季休校期間を利用した語学習得目的のプログラムなど）

【中級】 短期海外研修（春季・夏季休校期間中の1ヶ月程度のプログラムなど）

【中上級】 短期留学（6－12週間程度の、単位取得目的のサマーセッション短期留学など）

【上級】 長期留学（1年以上の交換留学プログラム、大学院など）

⑤履修申告画面で履修クラスの確認【4月3日（木）12：30～5日（土）16：00】

初回の英語の授業は【4月8日（火）4時限】から開始します。秋学期のクラスは春学期の決定クラスと同じクラスです。

【再履修者】英語1・2・3・4

〈1年生原級者〉

「英語1」「英語2」いずれか、または両方が不合格の者

→英語統一テストの受験は不要です。前年度と同じレベルのクラスを履修してください。

①前年度が「基礎」「上級」の場合

履修申告期間までに以下の申請フォームより申請してください。所属するクラスの曜日時限で履修してください。

申請フォーム

<https://forms.gle/anuQgefRWASCeNTs9>



②前年度が「中級」「中上級」の場合

所属するクラスの曜日時限ブロックから、前年度と同じレベルで第1～第4希望を Web エントリーしてください。Web エントリーの詳細は P.6 の④以降を参照してください。

〈2年生進級者・2年生原級者〉

「英語1」「英語2」いずれか、または両方が不合格の者

→英語統一テストの受験は不要です。前年度と同じレベルのクラスを履修してください。

①前年度が「基礎」「上級」の場合

2年次の必修科目の時間割を春学期・**秋学期**ともによく確認をして、空いている曜日時限で履修してください。原則として、春学期・秋学期は同じ曜日時限ブロックとなります。

履修申告期間までに以下の申請フォームより申請してください。

申請フォーム

<https://forms.gle/anuQgefRWASCeNTs9>



②前年度が「中級」「中上級」の場合

2年次の必修科目の時間割を春学期・**秋学期**ともによく確認をして、空いている曜日時限ブロックを1つ選んで、前年度と同じレベルで Web エントリーをしてください。（1年生の時と同じ曜日時限ブロックを選ぶ必要はありません）。原則として、春学期・秋学期は同じ曜日時限ブロックとなります。Web エントリーの詳細は P.6 の④以降を参照してください。

〈2年生原級者〉

「英語3」「英語4」いずれか、または両方が不合格の者

→英語統一テストの受験は不要です。前年度と同じレベルのクラスを履修してください。

①前年度が「基礎」「上級」の場合

原則として、所属するクラスの曜日時限で履修してください。ただし、1年次の再履修科目がある場合は、再履修科目との曜日時限重複がないか、春学期・秋学期ともによく確認をしてください。原則として、春学期・秋学期は同じ曜日時限ブロックとなります。

履修申告期間までに以下の申請フォームより申請してください。再履修科目と必修英語に曜日時限重複がある場合は、11ページの指定ブロック変更申請フォームを入力した上で申請してください。

申請フォーム

<https://forms.gle/anuQgefRWASCeNTs9>



②前年度が「中級」「中上級」の場合

原則として、所属するクラスの曜日時限ブロックから、前年度と同じレベルで Web エントリーしてください。ただし、1 年次の再履修科目がある場合は、再履修科目との曜日時限重複がないか、春学期・秋学期ともによく確認をしてください。再履修科目と必修英語に曜日時限重複がある場合は、下記の指定ブロック変更申請フォームを入力の上、空いている曜日時限に前年度と同じレベルで Web エントリーをしてください。原則として、春学期・秋学期は同じ曜日時限ブロックとなります。Web エントリーの詳細は P.8 の④以降を参照してください。

必修英語指定ブロック変更申請フォーム

<https://forms.gle/yscfrkEptfmUPyn37>



◆曜日時限ブロックの指定

再履修科目	1 年生原級者	2 年生進級者	2 年生原級者
英語 1	現	空	空
英語 2	現	空	空
英語 3	—	—	現／空
英語 4	—	—	現／空

現：現在所属するクラス

空：春学期・秋学期に履修する必修科目と重複しない、空いている曜日時限ブロックから 1 つ選ぶ。

現／空：原則、現在所属するクラス。ただし、1 年次の再履修科目がある場合、春学期・秋学期に履修する再履修科目と重複しない、空いている曜日時限ブロックから 1 つ選ぶ。

(3) 成績評価（1・2 年生共通）

成績は相対評価で決定されます（ただし最上級アドバンスト英語を除く）。評語 S を取得できる学生の割合は、レベル別に以下のようになっています。

S の割合

基礎：10%程度まで 中級：25%程度まで 中上級：35%程度まで 上級：50%程度まで

1年生 必修選択英語

★基礎・上級レベル(★)はWebエントリーは不要です。中級・中上級レベルは指定のレベルで第1～第4希望までをエントリーしてください。

月曜日1時限
(1年ナ～ノ、ハ～ホ組対象)

エントリーコード	レベル	教員
★	基礎	小原 京子
101	中級	石田 真子
102	中級	杉山 由希子
103	中級	トーマス、ダックス
104	中級	中村 祐子
105	中上級	池田 真弓
106	中上級	ディル、ジョナサン
107	中上級	花崎 美紀
108	中上級	鷺 直仁
★	上級	沼尾 恵

月曜日2時限
(1年マ～モ、ラ～ロ組対象)

エントリーコード	レベル	教員
★	基礎	小原 京子
111	中級	石田 真子
112	中級	杉山 由希子
113	中級	トーマス、ダックス
114	中級	中村 祐子
115	中上級	池田 真弓
116	中上級	ディル、ジョナサン
117	中上級	花崎 美紀
118	中上級	鷺 直仁
★	上級	沼尾 恵

金曜日3時限
(1年サ～ソ、タ～ト組対象)

エントリーコード	レベル	教員
★	基礎	小菅 隼人
121	中級	石田 裕子
122	中級	井本 由紀
123	中級	倉光 紀子
124	中級	豊嶋 朗子
125	中上級	一瀬 その子
126	中上級	井上 京子
127	中上級	川瀬 絢子
128	中上級	倉科 真季
★	上級	石川 大智

金曜日4時限
(1年ア～オ、カ～コ組対象)

エントリーコード	レベル	教員
★	基礎	小菅 隼人
131	中級	石田 裕子
132	中級	井本 由紀
133	中級	倉光 紀子
134	中級	豊嶋 朗子
135	中上級	一瀬 その子
136	中上級	井上 京子
137	中上級	川瀬 絢子
138	中上級	倉科 真季
★	上級	石川 大智

2年生 必修選択英語

★基礎・上級レベル(★)はWebエントリーは不要です。中級・中上級レベルは指定のレベルで第1～第4希望までをエントリーしてください。

火曜日4時限
(2年ABCDE組対象)

エントリーコード	レベル	教員
★	基礎	石川 大智
161	中級	北澤 茉奈
162	中級	キャネル、デイビッド
163	中級	志子田 祥子
164	中級	島貴 悟
165	中上級	アイヴァジャン、リリス
166	中上級	井上 京子
167	中上級	中川 千帆
168	中上級	バックスター、ジョシュア
★	上級	井本 由紀

火曜日5時限
(2年KLPQ組対象)

エントリーコード	レベル	教員
★	基礎	石川 大智
171	中級	北澤 茉奈
172	中級	キャネル、デイビッド
173	中級	志子田 祥子
174	中級	島貴 悟
175	中上級	アイヴァジャン、リリス
176	中上級	井上 京子
177	中上級	中川 千帆
178	中上級	バックスター、ジョシュア
★	上級	井本 由紀

木曜日4時限
(2年FGMOT組対象)

エントリーコード	レベル	教員
★	基礎	杉山 由希子
181	中級	尾嶋 万紀
182	中級	神田 裕子
183	中級	伊達 雅彦
184	中級	福井 英次郎
185	中上級	神谷 美由起
186	中上級	武内 クレイグ
187	中上級	沼尾 恵
188	中上級	源 邦彦
★	上級	小原 京子

木曜日5時限
(2年HIJNRS組対象)

エントリーコード	レベル	教員
★	基礎	杉山 由希子
191	中級	尾嶋 万紀
192	中級	神田 裕子
193	中級	伊達 雅彦
194	中級	福井 英次郎
195	中上級	神谷 美由起
196	中上級	武内 クレイグ
197	中上級	沼尾 恵
198	中上級	源 邦彦
★	上級	小原 京子

必修諸外国語科目について

理工学部では第1学年でドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、朝鮮語のうちひとつを必修科目として学びます。いずれもまったくの初歩から始めて、その言語の地理・歴史・文化的な背景にも随時触れながら、週2コマ・1年間の授業で基礎をひとつと習得することを目指します（ドイツ語、フランス語、中国語には既習者クラスも設けられています）。

「ドイツ語1」「フランス語1」「ロシア語1」「中国語1」「朝鮮語1」「ドイツ語2」「フランス語2」「ロシア語2」「中国語2」「朝鮮語2」は春学期に、「ドイツ語3」「フランス語3」「ロシア語3」「中国語3」「朝鮮語3」「ドイツ語4」「フランス語4」「ロシア語4」「中国語4」「朝鮮語4」は秋学期に設置されており、同一クラスの「1」「2」「3」「4」は、原則として同じ教員が担当します。成績は「1」「2」「3」「4」の全てについて、年度末に一括して学生に通知されます（『理工学部履修案内』36頁を参照してください）。

「1」の成績評語と「3」の成績評語は同一、また、「2」の成績評語と「4」の成績評語も同一です。「1」＝「3」の評語と「2」＝「4」の評語が異なる場合は、常に「1」＝「3」の評語が「2」＝「4」の評語より1ランクだけ上になります。

なお、必修諸外国語科目で学んだ外国語はどれも、総合教育科目として設置されたそれぞれの語種のクラスで継続して学ぶことができます。ひとりでも多くの学生がこうしたクラスを有効に活用し、継続して外国語を学ぶことを心から願っています（総合教育諸外国語科目についてはこの履修案内の16頁以下を参照してください）。

【参考】再履修方法

未取得科目は以下のクラス指定に従って再履修してください。

再履修科目	第1学年 原級者	第2学年 進級者	第2学年 原級者
ドイツ語1・2・3・4	現	再	再
フランス語1・2・3・4	現／再	再	再
ロシア語1・2・3・4	現(※)	旧(※)	旧(※)
中国語1・2・3・4	現	再	再
朝鮮語1・2・3・4	現	再	再

現：現在所属するクラスを履修申告してください。

旧：第1学年時に所属したのと同じ名の本年度のクラスを履修してください。

再：再履修者（特修）クラスを履修してください。

現／再：当該科目の単位を4単位取得している場合は再履修者クラスを、そうでない場合は現在所属するクラスを履修してください。

※再履修科目がロシア語の場合は、日吉学生部理工学部担当にその旨を申し出てください。

日吉学生部理工学部担当：gsupport_rikoh@info.keio.ac.jp

注意：①第1学年原級者で、ドイツ語1・2・3・4または中国語1・2・3・4のすべて、もしくは、これらの科目のうちいずれかを未取得の者は、現在所属するクラスにおいて、ドイツ語1・2・3・4または中国語1・2・3・4のすべてを履修し、授業に出席しなければなりません。

②必修諸外国語のうちロシア語は、再履修者（特修）クラスを設けていません。

総合教育外国語科目について

外国語習得の意味がこれまでにない大きな広がりを持っています。

私たちが今過ごしている時代は、歴史的に見ても大転換の時です。以下のカリキュラムは目の前の状況だけでなく、明日の時代を予測し、それに対応できる外国語教育を求めて、私たち理工学部スタッフが丁寧に議論し準備してきたものです。

ご覧のように様々な特色を持ったクラスが用意されています。どのクラスも、現実を踏まえつつ、深い洞察に基づいた、きめ細かい授業内容で皆さんの期待に応えようとしています。

皆さんが将来を見すえ、かけがえのない大学時代を悔いなく過ごすことを願います。

I 英語科目

1) 教育目標

必修選択英語では読み書きの訓練を必ず含むのに対し、総合教育科目の英語科目ではそれぞれ特定の技能を集中的に訓練します。学生の多岐にわたる関心に対応するため、多様な内容とレベルのコースを設定して、幅広い英語力を涵養することを目的にしています。

2) 設置されるコース

① リスニングとスピーキングは、それぞれレベル1（基礎）、レベル2（標準）、レベル3（上級）のレベル別に編成されます。

② リーディングとライティングのコースもレベル別に編成されます。必修選択英語との関連性・継続性を考え、それぞれレベル2とレベル3のクラスがあります。

* 総合教育科目の英語（日吉）のレベル1は必修選択英語の基礎・中級、レベル2は中級・中上級、レベル3は中上級・上級に相当します。

* 総合教育科目の英語は3・4年生用に矢上にも設置されます。リーディングとライティングはレベル4とレベル5のコースが設置されています。また日吉設置のリスニングとスピーキングの科目を総合し、より高い実用的コミュニケーションの能力養成をめざすディスカッションの科目も設置されていて、レベルは4と5があります。（15頁のチャートを参照してください）。

3) 対象

理工学部1年生および2年生（ただし、他学部の学生が履修することもあります）。なお、3・4年生用に、矢上にも英語科目が総合教育科目として設置されますので、1・2年生での学習をさらに深めることができます（上記参照）。

4) 授業形態

春または秋学期週1コマです。

5) 履修方法

この科目は総合教育科目として履修してください。ただし定員は原則として30人のため、履修希望者が30人を超える場合、人数調整をすることがあります。

6) ガイダンス *オンラインで行われます。必ず確認してください*

◆1年生◆

3月27日（木）14：00～ リアルタイム方式で行います。詳細は「新入生お知らせシステム」やWebにて案内します。

◆2年生◆

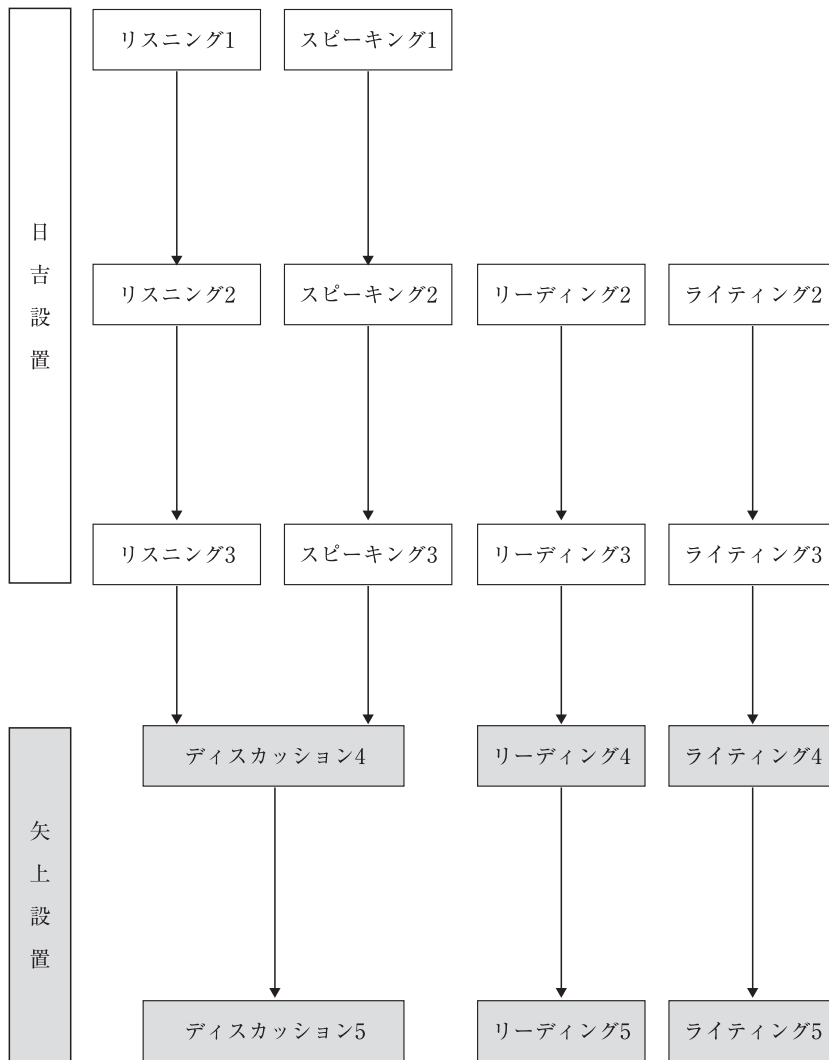
3月27日（木）9：30～ リアルタイム方式で行います。詳細はK-SupportのNewsに掲載します。

7) 初回授業

4月8日（火）～14日（月）

科目によっては、講義要綱に初回授業に関する注意事項が掲載されていることがあります。履修を希望する科目の講義要綱を、必ず確認してください。

総合教育英語科目履修チャート



(注) 総合教育科目の英語（日吉）のレベル1は必修選択英語の基礎・中級、レベル2は中級・中上級、レベル3は中上級・上級に相当します。矢上設置総合教育科目の英語の履修を希望する学生は、日吉設置総合教育科目の英語のうち、レベル3のクラスの単位を取得しておくことを推奨します。ただし、矢上設置総合教育科目の英語を履修する上で、上記の単位取得が必ずしも前提条件となるわけではありません。

Ⅱ 諸外国語科目

1) 諸外国語を学ぶ意義

今日、企業人にせよ研究者にせよ、卒業生の海外での活躍の場は英語圏だけでなく非＝英語圏に広がっています。もちろん英語でも現地の人たちと意思の疎通はできるかもしれませんが、本当の意味での相互理解は、やはり相手の国の言葉を知り、文化を知ることから始まるのではないのでしょうか。したがって真に「国際的に」活躍するには、英語のみならず、ひとつでも多くの外国語を学ぶことが重要です。また複数の言語を知ること、様々な考え方を知ることでもあります。これから理工学の研究に入る皆さんには、「ことば」の勉強を通して複眼的な視点を持つてほしいと願っています。

このような意図から、理工学部では、第1学年の必修諸外国語科目の他に、総合教育科目としてドイツ語、フランス語、ロシア語、中国語、朝鮮語、アラビア語、イタリア語、スペイン語という豊富な語種の科目を用意しました。自分の興味と目的にあわせて、ひとつでも多くの外国語に挑戦してみてください。

2) 設置されるコース

① インテンシブコース：フランス語。週3コマ（6単位）。

興味のある外国語を集中的に学ぶコースです。話す・聞く・書く・読むという言語の諸要素に関して、実際に「使える」ようになることをめざします。実践的、双方向的な密度の濃い場に身をおいて、外国語学習の醍醐味を体験しましょう。なお、このコースは、フランス語圏への短期、長期の留学を考えている人、各種検定試験を受けたい人には特におすすめのクラスです。

② セミ・インテンシブコース：ドイツ語、フランス語、中国語。週2コマ（4単位）。

1年の時のペースを維持して、外国語をきちんと学びたい人のためのコースです。外国語をしっかりと身につけるためには、基本段階で週2回の授業は必須と言えるでしょう。内容の違う科目を週に2コマとるのは違って、セミ・インテンシブでは全体的な配慮に基づき、より集中的、体系的に学ぶことができます。

③ レベル別コース：設置されている全ての語種。週1コマ（2単位）

自分のレベルに合わせて週1回、外国語を学びたいという人に最適のコースです。語種によって異なりますが、まったくの初心者向けの授業は「初級」、その上に「中級」と「上級」が用意されています。例えば1年生の必修選択諸外国語で1年間、ある語種を学んだ後は、「中級」、さらに「上級」に進むことで学びを継続できます。またそれとは別に、新しい語種に挑戦したい方は、その語種の「初級」を選ぶことができます。

語種によっては、レベルは同じものでも初級(a)、初級(b) というふうに、別の科目がたてられている場合もあります。これは、「文法中心」「会話中心」など、内容の違いによります。各科目のシラバスをしっかりと読み、違いをよく理解したうえで、自分の目的に合わせて選択してください。

3) 対象

理工学部1年生および2年生（ただし、他学部の学生が履修することもあります）。なお、3・4年生向けにも諸外国語科目が総合教育科目として設置されており、日吉での学習をさらに矢上でも深めることができます。

4) 授業形態

春または秋学期週1コマ（ただし、インテンシブコースは、春と秋学期それぞれ週3コマ、セミ・インテンシブコースは、春と秋学期それぞれ週2コマです）。

5) 履修方法

履修方法は、外国語以外の総合教育科目と同様です。ただし、定員が原則として30人ですので、履修希望者がそれを超える場合、人数調整を行うことがあります。

6) ガイダンス ***オンラインで行われます。履修希望者は必ず確認してください***

◆1年生◆

3月27日（木）14:00～ リアルタイム方式で行います。詳細は「新入生お知らせシステム」やWebにて案内します。

◆2年生◆

3月27日（木）9:30～ リアルタイム方式で行います。詳細はK-SupportのNewsに掲載します。

7) 初回授業

4月8日（火）～14日（月）

科目によっては、講義要綱に初回授業に関する注意事項が掲載されていることがあります。履修を希望する科目の講義要綱を、必ず確認してください。

ドイツ語科目について

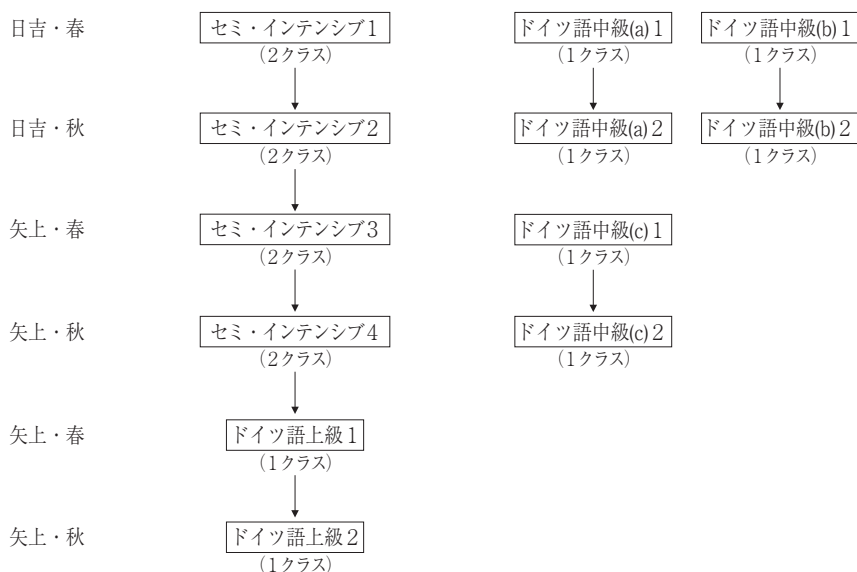
総合教育科目には、皆さんがドイツ語を学ぶ多様な動機・目的にきめ細かく対応できるようバラエティーに富んだドイツ語科目が用意されており、卒業するまでドイツ語を継続して集中的に学ぶことも、勉強したくなった時に皆さんのスケジュールに合わせて履修することも可能な柔軟なカリキュラムとなっています。以下に、日吉設置科目を中心にお勧めの履修の仕方を紹介します。次頁の履修チャートおよび各科目のシラバス・時間割（Web）とあわせて履修計画を立てる際の参考にしてください。

- 1) ドイツ語の基礎を一通り学び終えた学生のための科目として「ドイツ語セミ・インテンシブ1」（春学期、週2コマ、4単位）と「ドイツ語セミ・インテンシブ2」（秋学期、週2コマ、4単位）があります。ドイツ語圏への留学を希望している、在学中にドイツ語技能検定試験（独検）2級以上に合格することを目指しているなど、大学生でいる間にドイツ語を習得したい皆さんや、必修ドイツ語に続いてさらにドイツ語の学習を続けてみようと考えている皆さんに、必修の「ドイツ語1・2・3・4」に続けて履修していただきたい科目です。3年生で「ドイツ語セミ・インテンシブ3」「ドイツ語セミ・インテンシブ4」を、さらに4年生で「ドイツ語上級1」「ドイツ語上級2」を継続履修することで、ドイツ語運用能力をさらに向上させていくことができます。
- 2) ドイツ語をネイティブスピーカーのもとで学びたいという皆さんのためには、「ドイツ語中級(a)1」（春学期、週1コマ、2単位）と「ドイツ語中級(a)2」（秋学期、週1コマ、2単位）があります。この授業を「ドイツ語1・2・3・4」の既習者クラス、日吉の「セミ・インテンシブ」とあわせて履修することもきわめて有意義です。週1回のドイツ語学習を続けていきたいという皆さんは、日吉では「ドイツ語中級(b)1」（春学期、週1コマ、2単位）と「ドイツ語中級(b)2」（秋学期、週1コマ、2単位）を履修することもできます。また、矢上でも同じく週1回の「ドイツ語中級(c)1」と「ドイツ語中級(c)2」があります。
- 3) 「ドイツ語1・2・3・4」（既習者クラスを除く）を履修する1年生でドイツ語の基礎知識をより確実なものにしたいという皆さん、またそれ以外でも初めてドイツ語の学習を始めてみたいと考えている皆さんのためには、「ドイツ語初級1」（春学期、週1コマ、2単位）と「ドイツ語初級2」（秋学期、週1コマ、2単位）があります。なお、矢上に進級後に初めてドイツ語を学び始める皆さんのために、週1回の「ドイツ語初級1」も設置されています。
- 4) ドイツ・アーヘン工科大学が慶應理工学部生のために企画した3週間の夏季特別講座があります。詳しくは「ドイツ語・エンジニアリング在外研修」の講義要綱をご覧ください。また、アーヘン工科大学が慶應全学部生のために企画した20日間の春季特別講座があります。詳しくは「ドイツ語・ドイツ文化在外研修」の講義要綱をご覧ください。2025年度の夏季特別講座および春季特別講座の実施状況については、理工学部学生課国際担当 HP にて最新情報をご確認ください。

<https://www.st.keio.ac.jp/students/ic/program/>

総合教育科目ドイツ語履修チャート（2025年度開講科目）

「ドイツ語1・2・3・4」の単位を取得した人、
ドイツ語の基礎を学んだ人

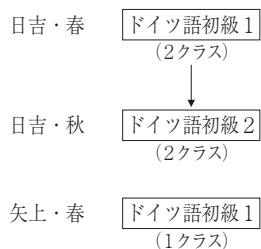


(参考) 理工学研究科総合科目

矢上・春：国際交流セミナーⅠ
(1クラス)

矢上・秋：国際交流セミナーⅡ
(1クラス)

大学で初めてドイツ語を学ぶ学生



このチャートは総合教育科目ドイツ語の標準的な履修の仕方をまとめたものです。
個々の科目のレベルや内容についてはそれぞれのシラバス・時間割（Web）を参照し、
不明な点があれば科目担当者にお問い合わせください。

フランス語科目について

1年生の必修諸外国語科目「フランス語1・2・3・4」以外の日吉設置のフランス語科目（「総合教育科目」としてのフランス語科目）には以下のものがあります。語学力を確実に身につけるためには、週2コマ以上の履修が必要です。2年生には「インテンシブ系科目」を推奨します。

◆はじめてフランス語を学ぶ人（主に1年生）のための科目

春学期「フランス語初級(a)1」（月曜3限）

秋学期「フランス語初級(a)2」（月曜3限）

※1年生選択必修「フランス語」通常クラス所属の学生を含む、フランス語学習歴1年未満の学生を対象とします。

◆フランス語学習歴のある人（主に2年生）のための科目（インテンシブ系科目）

春学期 ①または②または③

①「フランス語インテンシブ1」（荒金+サントヴィ）（月曜3限・木曜3限+水曜4限）

②「フランス語セミ・インテンシブ1」（小林）（月曜3限・木曜3限）【中級クラス】

③「フランス語セミ・インテンシブ1」（縣）（月曜3限・木曜3限）【上級準備クラス】

秋学期 ①または②または③

①「フランス語インテンシブ2」（荒金+サントヴィ）（月曜3限・木曜3限+水曜4限）

②「フランス語セミ・インテンシブ2」（小林）（月曜3限・木曜3限）【中級クラス】

③「フランス語セミ・インテンシブ2」（縣）（月曜3限・木曜3限）【上級準備クラス】

※これらの「インテンシブ系科目」は、いずれもフランス語学習歴1年以上の学生を対象とし、密度の高いフランス語教育を提供します。

・週3コマの授業を履修する学生は①に登録してください。

・週2コマの授業を履修する学生のうち、前年度「フランス語」通常クラスに所属した学生は②に登録してください。

・週2コマの授業を履修する学生のうち、前年度「フランス語」既習者クラスに所属した学生は③に登録してください。

上記の登録科目での受講を基本としますが、①・②・③の「月曜3限・木曜3限」の授業に関しては、履修者の人数や水準に応じて、個別に相談の上、実際の登録科目とは異なるクラスで受講する「クラス分け」を行う可能性があります。その場合の難易度の考え方は以下の通りです。

・②は、中級クラス。

・①は、中級～上級準備クラス。

・③は、上級準備クラス。

春学期に「インテンシブ」で秋学期に「セミ・インテンシブ」、あるいはその逆、という履修の仕方も可能です。

◆フランス語の発音に特化した科目（1年生も2年生も可）

春学期「フランス語初級(b)1」（金曜3限）

秋学期「フランス語初級(b)2」（金曜3限）

※フランス語の発音の規則の学習と発音練習を行います。なるべく通年で、春学期に「フランス語初級(b)1」、秋学期に「フランス語初級(b)2」を履修しましょう。意欲的な学生は初学者でも履修可能です。

◆留学を視野に入れて理系のフランス語を学ぶ科目（主に2年生以上）

春学期「フランス語留学準備1」（土曜1限）

秋学期「フランス語留学準備2」(金曜3限)

※ダブルディグリー・プログラムへの参加を希望する学生や、フランス語で自然科学を学んでみたいという意欲的な学生のための授業で、科学の諸分野から様々なテーマを選んでフランス語で解説します。原則として教員はフランス語母語話者で、ダブルディグリー留学帰国生のTAによるサポートもあります。留学の気分を味わってみてください。「フランス語留学準備1」と「フランス語留学準備2」でレベルの違いはないので、「フランス語留学準備2」(秋学期)を先に履修することもできます。

◆理工学部「総合教育科目」フランス語科目一覧

レベル1 (1年生選択必修「フランス語」通常クラス所属の学生が春学期に履修できる科目)

- ・「フランス語初級(a)1」
- ・「フランス語初級(b)1」

レベル2 (1年生選択必修「フランス語」通常クラス所属の学生が秋学期に履修できる科目)

- ・「フランス語初級(a)2」
- ・「フランス語初級(b)2」

レベル3 (「フランス語」通常クラスまたは既習者クラスを終えた2年生や、「フランス語」既習者クラス所属の1年生が春学期に履修できる科目)

- ・「フランス語インテンシブ1」【推奨科目】
- ・「フランス語セミ・インテンシブ1」【推奨科目】
- ・「フランス語初級(b)1」

レベル4 (「フランス語」通常クラスまたは既習者クラスを終えた2年生や、「フランス語」既習者クラス所属の1年生が秋学期に履修できる科目)

- ・「フランス語インテンシブ2」【推奨科目】
- ・「フランス語セミ・インテンシブ2」【推奨科目】
- ・「フランス語初級(b)2」

レベル3～6 (フランス語学習歴1～2年以上の留学を志す意欲的な学生のための科目)

- ・「フランス語留学準備1」(春学期)
- ・「フランス語留学準備2」(秋学期)

※以下は矢上設置のフランス語科目 (参考)

レベル1～4 (フランス語の入門または再入門のための科目)

- ・「フランス語初級(c)1」(春学期)
- ・「フランス語初級(c)2」(秋学期)

レベル5 (フランス語学習歴のある3～4年生が春学期に履修できる科目)

- ・「フランス語セミ・インテンシブ3」
- ・「フランス語中級1」
- ・「フランス語上級1」

レベル6 (フランス語学習歴のある3～4年生が秋学期に履修できる科目)

- ・「フランス語セミ・インテンシブ4」
- ・「フランス語中級2」
- ・「フランス語上級2」

※以下は理工学研究科設置の総合科目 (参考)

レベル7～8 (フランス語を話すことができる大学院生のための科目)

- ・「国際交流セミナーⅠ (フランス語)」(春学期)
- ・「国際交流セミナーⅡ (フランス語)」(秋学期)

ロシア語科目について

日吉には必修のロシア語以外に「ロシア語初級」と「ロシア語中級(a) 1・2」と「ロシア語中級(b) 1・2」が設置されています。

① 「ロシア語初級」(秋学期、週1コマ)

あの独特の文字を読めるようになりたい、ニュースで流れるロシア語を少しでも理解したい、どんな文法体系なのか知りたいという人のための半年間速習の授業です。半年間だけの授業なので、広く浅く学ぶことを心がけます。文法だけでなく、できるだけ社会や文化についても触れ、半年後にはロシアが少し身近に感じられるようになっていればいいと思います。

② 「ロシア語中級(a) 1・2」(春・秋学期、週1コマ)

ロシア語をすでに半年間か1年間勉強し、もう少し続けたいという人におすすめします。

この授業では、1年次に終わらなかった未習の文法事項の学習を進めつつ、文学作品、アニメなどで実際に使われている生きた表現を学びます。単語帳を使って語彙力アップも目指します。少人数の授業になりますので、受講者のレベルに合わせ、希望を聞くことができます。

③ 「ロシア語中級(b) 1・2」(春・秋学期、週1コマ)

ロシア語を半年間か1年間勉強したことのある人におすすめします。この授業はロシア人のネイティヴの先生が担当します。簡単な日常表現から始めますから、まずはロシア語を声に出すことに慣れましょう。正確な発音を身につけましょう。少人数の授業ですので、受講者のレベルに合わせ、希望を聞くことができます。

中国語科目について

日吉には「中国語初級1」「中国語初級2」「中語語中級(a)1」「中語語中級(a)2」「中国語中級(b)1」「中国語中級(b)2」「中国語セミ・インテンシブ1」「中国語セミ・インテンシブ2」の8科目が設置されています。

① 「中国語初級1」(春学期、週1コマ)

初めて中国語を学ぶ人のためのコースです。1年生で希望した中国語を残念ながら選択必修外国語としてとれなかった人には、中国語の勉強を始めるチャンスです。

② 「中国語初級2」(秋学期、週1コマ)

「中国語初級1」の続きで、両方あわせて通年の入門コースの授業が成立します。したがって「中国語初級1」を履修する際には、この「初級2」もあわせてとることを強く勧めます。1年を通して中国語の初歩を学び、それを足がかりにさらに「中国語中級(a)」「中国語中級(b)」「中国語セミ・インテンシブ」へと進んでほしいと思います。

③ 「中国語中級(a)1」(春学期、週1コマ)

すでに中国語を1年生の時に選択必修外国語として履修した人や、「中国語初級1」「中国語初級2」を履修した人、さらには高校の授業その他の機会に少し勉強したことのある人にお勧めします。

④ 「中国語中級(a)2」(秋学期、週1コマ)

「中国語中級(a)1」の続きで、両方あわせて通年の基礎コースの授業が成立します。履修する際には、この「中級(a)2」もあわせてとることを強く勧めます。1年を通して中国語の基礎を自分のものにしてほしいと思います。

⑤ 「中国語中級(b)1」(春学期、週1コマ)

「中国語中級(b)1」は、中国語のとりわけ音声面をより集中的に学ぶためのクラスです。1年次で中国語を履修済の人、中国語の基礎をひとつお習得している人を対象としています。

⑥ 「中国語中級(b)2」(秋学期、週1コマ)

「中国語中級(b)1」の継続科目です。「中国語中級(b)1」を履修する際には、「中国語中級(b)2」もあわせてとることを強く勧めます。

⑦ 「中国語セミ・インテンシブ1」(春学期、週2コマ)

このコースでは、週2コマの集中的な授業で中国語をより深く本格的に習得させることを目指します。このコースは1年次で必修中国語を履修済みの人、または中国語の基礎文法をひとつお習得している人を対象としています。すでに身につけた基礎力にいっそう磨きをかけたいと思う人、中国語に強い興味のある人、中国語を本格的に習得したいという意欲のある人は是非履修してみてください。このコースではそれなりに辛い学習に耐えることが求められますが、敢えてこのコースを履修する皆さんであればそれを当然のことと理解してくれるはずです。なお、教育効果を高めるため、このコースを秋学期設置の「中国語セミ・インテンシブ2」とペアで履修することを強く勧めます。

⑧ 「中国語セミ・インテンシブ2」(秋学期、週2コマ)

春学期の「中国語セミ・インテンシブ1」に引き続き、週2コマの集中的な授業でさらに高度かつ実用的な中国語の習得を目指します。このコースは、春学期で「中国語セミ・インテンシブ1」を履修しているかあるいはそれと同等以上の語学力を有する人を対象としています。外国語をきちんと習得するためには学習の継続による積み重ねがどうしても必要です。その際、効率よく外国語が身につく適切な指導を一貫して受けることが大切です。その意味で、このコースを春学期設置の「中国語セミ・インテンシブ1」とペアで履修し、1年間を通して集中的に中国語を学習することを強く推奨します。

春学期の「中国語セミ・インテンシブ1」と同様、このコースでは相当量の学習を粘り強く継続することが求められますが、一生懸命続けた人には必ず大きな成果が残るはずです。意欲ある皆さんの参加を期待しています。

朝鮮語科目について

日吉には「朝鮮語中級1」「朝鮮語中級2」の2科目が設置されています。

① 「朝鮮語中級1」(春学期・週1コマ)

すでに朝鮮語を1年生のときに選択必修外国語として履修した人や、高校の授業その他の機会に少し勉強したことのある人にお勧めします。

この科目は全くの初歩からの入門コースではないので注意してください。

② 「朝鮮語中級2」(秋学期・週1コマ)

「中級2」は「中級1」の継続授業です。春・秋と続けてとることで、朝鮮語の初・中級をマスターしてほしいと思います。ただし、「中級1」を履修していない人であっても、1年生のときに必修朝鮮語を履修した人や、それ相応の学習歴と学ぶ意欲がある人であれば、「中級2」を受講することは可能です。

アラビア語科目について

日吉には「アラビア語初級1」「アラビア語初級2」の2科目が設置されています。アラビア語科目は矢上には設置されていないので、日吉にいる間に履修することをお勧めします。

① 「アラビア語初級1」(春学期・週2コマ)

初めてアラビア語を学ぶためのコースです。1年生で選択必修外国語の勉強をしながら他の外国語も勉強したいという意欲のある人にお勧めします。また2年生で第3・第4外国語の習得を目指す人にもよいでしょう。

② 「アラビア語初級2」(秋学期・週2コマ)

「初級2」は「初級1」の続きで、両方あわせて通年の授業になります。「初級1」を履修する人は、「初級2」を一緒にとることでアラビア語の初歩を自分のものにしてほしいと思います。

イタリア語科目について

日吉には「イタリア語初級1」「イタリア語初級2」の2科目が設置されています。イタリア語科目は矢上には設置されていないので、日吉にいる間に履修することをお勧めします。

① 「イタリア語初級1」(春学期・週1コマ)

初めてイタリア語を学ぶためのコースです。1年生で選択必修外国語の勉強をしながら他の外国語も勉強したいという意欲のある人にお勧めします。また2年生で第3・第4外国語の習得を目指す人にもよいでしょう。

② 「イタリア語初級2」(秋学期・週1コマ)

「初級2」は「初級1」の続きで、両方あわせて通年の授業になります。「初級1」を履修する人は、「初級2」を一緒にとることでイタリア語の初歩を自分のものにしてほしいと思います。

スペイン語科目について

日吉には「スペイン語初級1」「スペイン語初級2」の2科目が設置されています。スペイン語科目は矢上には設置されていないので、日吉にいる間に履修することをお勧めします。

① 「スペイン語初級1」(春学期・週1コマ)

初めてスペイン語を学ぶためのコースです。1年生で選択必修外国語の勉強をしながら他の外国語も勉強したいという意欲のある人にお勧めします。また2年生で第3・第4外国語の習得を目指す人にもよいでしょう。

② 「スペイン語初級2」(秋学期・週1コマ)

「初級2」は「初級1」の続きで、両方あわせて通年の授業になります。「初級1」を履修する人は、「初級2」を一緒にとることでスペイン語の初歩を自分のものにしてほしいと思います。